

## 7月 ことりぐるーぷだより

2024, 7, 1

お天気の日が多く、お散歩や園庭であそぶ経験がたくさんできた6月。月の半ばから梅雨らしい空の色に変わり、子どもたちからは「きょうはあめやからイヤやなぁ」という声も聞こえて来るようになりました。そのうち、「そらってなにいろ?」「あめってなにいろ?」「どうしてあめってふるんだろう?」と不思議がたくさん出てきたので、絵の具を使って雨の日の空を作ってみることにしました。たくさんある青系の画用紙の中から自分で好きな色を選び、ビー玉転がしで絵の具の雨を降らせていきます。「もっとたくさんふらせたい。」「あめはいっぱいひかるから、しろをいっぱいにする!」と一人一人自分のイメージした空を作り、仕上げにぬいさしや織紙のカエルや傘を貼って楽しみました。中には、「おたまじゃくしのいけにする。」と言って池を作ってくれたお友だちもいました。そして、「もっとえのぐしたいね。つぎはなにができるかな?」と言うゆりさん。「7月は七夕だね」と言って七夕の絵本を読むと、さっそく話し合いが始まりました。「このそらをえのぐでつくる?」「なにいろがいるかな?」「かざりはおりがみかな?」「ほしはキラキラがいいな。」と、ワクワクが止まらない様子です。過ごしにくく、食欲が落ちてしまいがちな時期ですが、あそんだ後にはシャワーを浴びて心地よく感じ、しっかり食べたら十分な休息をとって元気な体作りを心掛けていきます。今月も季節を感じながら子どもたちの自由な発想で楽しんでいきたいと思います!









ゆりさんのお泊り保育の準備が始まると、「なにしてるの?」「おとまりってなに?」とワクワクしながらゆりさんの活動を見ていたさくらさんばらさん。お泊まりの本をお部屋に置いておくと、興味津々。本を手に取ってページをめくる目はキラキラ輝いていました。5月のゆりさんの八瀬の遠足の後から「お泊り保育の日は、ばらさんが一番大きいお友だちになるんだよ。さくらさんは自分で自分のお着替えがんばるんだよ。」とお話してきたので、お泊り保育の当日は「がんばる」と言う言葉通り、ベット運びやテーブル拭きだけでなく、さくらさんのお手伝いをしてくれるばらさん。お着替えだけでなく、布団を畳んでくれるさくらさん。朝からがんばっていた子どもたちですが、休息の時間ベットに入ると「ゆりさん、なにしてるかな。」「はやくかえってこないかな。」と淋しそうにする姿も見られました。2日目、ゆりさんが帰ってくると「〇〇ちゃんかえってきた!」と安心する顔を見せてくれて、お相手さんにギュッと抱きしめてもらうと嬉しそうにしていました。お泊り保育の2日間、さくらさんばらさんはひとつ大きく成長しました。

ゆりさんがいないときは ぼくたちがおてつだい!



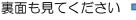














## 〈 ゆり ~たのしかったね!お泊まり保育~ 〉

お泊まり保育に向けて、今年はグループごとに子どもたちと相談しながら準備を進めていきました。「キャ ンドル台ってなに?」というところから始まり、お泊まりの本やキャンドルサービスの歌の発表など「どうす る?」「なににする?」と話し合う事がたくさんありました。初めは、何をどうしていいかわからなかった子 どもたちですが、保育者が少しお手伝いすることで少しずつ話が進んでいきました。歌を決める時には自分 の意見が通らずモヤモヤとした気分になったお友だちもいましたが、「おとまりではひとつしかうたえないけ ど、つぎはこっちのうたをみんなにきいてもらうっていうのはどう?」「きゃんどるだいは〇〇ちゃんがした いえのぐにしようよ!」など、自分以外のお友だちの気持ちをおもいやる意見を出す姿も見られました。準備 をひとつひとつ進めるたびに「はやくいきたいな」というワクワクの気持ちと、ドキドキと緊張する姿が見ら れましたが、当日はゆりさんみんな揃って笑顔で出発することができました。八瀬では、さるの見張り台まで 登ったり、魔女さんのおうちにいくと、お手紙と魔法のこんぺいとうのプレゼントをもらいました。外でご飯 を食べたり、お相手さんにプレゼントを作ったり…。そのあとは楽しみの1つだったお風呂に入って、カレー を食べ、みんなで作ったキャンドル台に火を灯し、キャンドルサービスを守りました。キャンドルサービスで は、森のくまさんの歌とダンスを発表しました。パートを分けたおいかけっこの歌い方が難しく、歌詞も多い ので覚えるのが大変でしたが、お家の方にも練習に付き合ってもらい、当日は「まじょさんにきいてもらう!」 という気持ちで自信を持って発表してくれました。そして次の朝、魔女さんから子どもたちへ素敵なプレゼ ントが届きました。魔女さんの魔法がかかった自分の縄跳びを手にすると、「いつもよりとべるきがする!」 「これならぜったいにとべる!」と目を輝かせて喜ぶ子どもたち。さっそく跳んでみると、「1・2・3…… 29!」新記録を達成できたお友だちがいました。そしてそれを見守っていたみんなも自分のことのように 喜び、「すごいすごい!」と声を掛けてくれて、素敵な時間を過ごすことができました。

子どもたち同士話し合い、準備を進めたお泊まり保育。この経験を生かしてゆりさんとしてさまざまなことに挑戦し、乗り越えていこうと思います。

キャンドル台づくり。マスキングテープをちぎるのが むずかしかったね。絵の具が乾いてテープを剥がす と、きれいな模様が出来ました。





くまさんのお面づくり







おとまりの本づくり



池の観察。カエルの 卵もみつけたよ





ドキドキした キャンドルサービス



みんなでたべる あさごはん、 おいしかったね

まほうのちからがわいてきた!



